

【Q4 効率のよい連携のために必要なもの】

Q4. 市内全体で効率よく患者・利用者情報が提供・共有される仕組みを作るためには、何が**必要だ**と思いますか？ 5つまで**選択**してください。

	項目
1	患者・利用者が所持し、「かかりつけ医やケアマネ事業所の名前や連絡先」など、本人のキーパーソンについて必要最小限の情報が記載された市共通のカード
2	患者・利用者が所持し、今までの既往や家族の情報、医療機関や介護事業所の関わった経過などを記載する市共通の冊子・ファイル
3	入退院時や在宅療養中に、患者・利用者に関わる医療機関や介護事業所の間で受け渡す市共通の情報共有シート(項目の共通化)
4	患者・利用者情報を受け渡すための、時間帯・方法・用語等のルール (例:情報を提供する時期の設定や、情報伝達・用語のルール化)
5	各機関の入退院時の窓口連絡先・担当者、各機関での独自のルール、提供できるサービス内容一覧
6	入退院時や在宅療養時に、どの医療機関や事業所でも共通して使える患者・利用者への説明用パンフレット
7	研修内容の体系化 (例:地域横断の共通テーマの設定、重複の排除)
8	研修内容・対象者情報の集約・一覧化と公開 (例:研修情報一元化サイト)

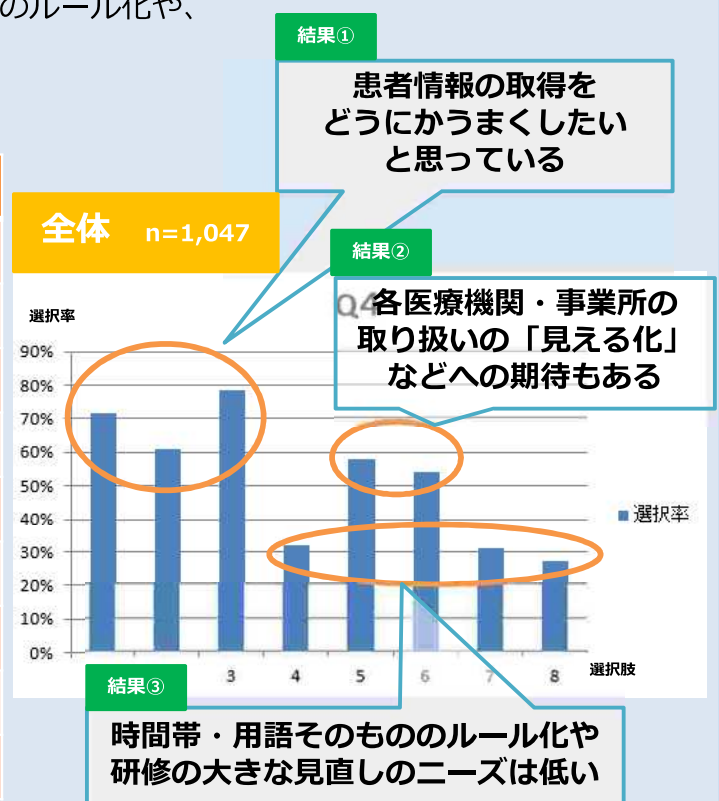
結果

【Q4 効率のよい連携のために必要なもの】

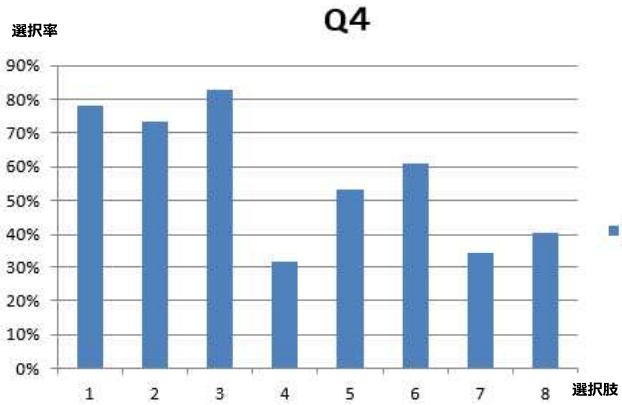
- ①すべての職種で、患者・利用者情報の取得のための何らかのツールへのニーズが高い。
- ②また、各医療機関や介護事業所の窓口やルール等の一覧(見える化)などへのニーズも高い。
- ③情報を受け渡すための時間帯・方法・用語そのもののルール化や、研修そのものの大きな見直しへのニーズは低い。

【各職種ごとの選択肢の優先順位】

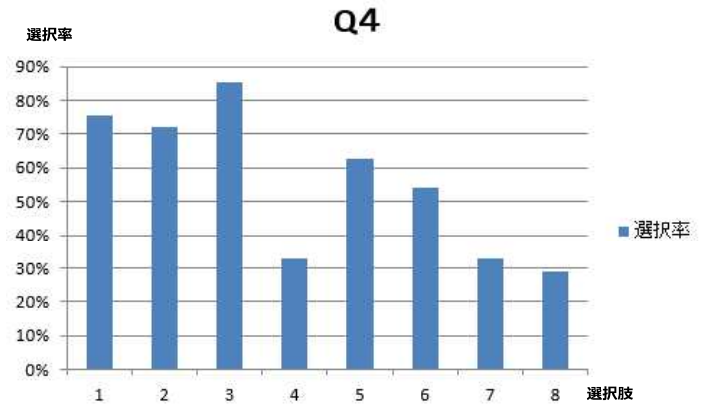
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
全体	3	1	2	5	6	4	7	8
救急告示病院 (病棟看護師)	3	1	2	6	5	8	7	4
救急告示病院 (地域連携室)	1	3	2	5	7	6	8	4
その他の病院 (病棟看護師)	3	1	2	5	6	7	4	8
その他の病院 (地域連携室)	3	1	2	6	5	7	4	8
診療所	1	3	2	5	6	4	7	8
訪問看護ST	3	1	2	5	6	7	4	8
ケアマネ事業所	3	1	5	6	2	4	7	8
統括支援センター	3	5	1	2	6	4	8	7



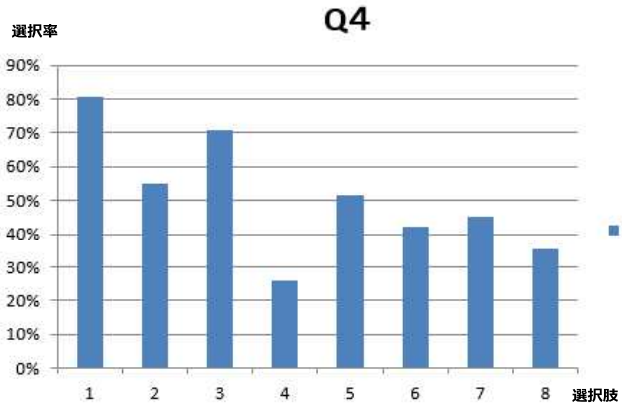
救急告示病院(病棟看護師) n=64



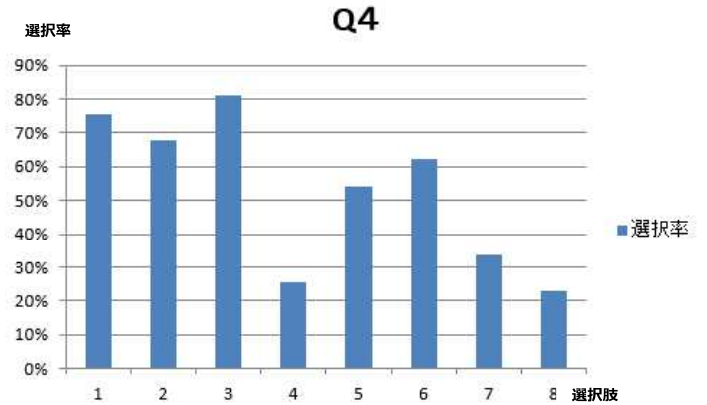
その他の病院(病棟看護師) n=225



救急告示病院(地域連携室) n=31

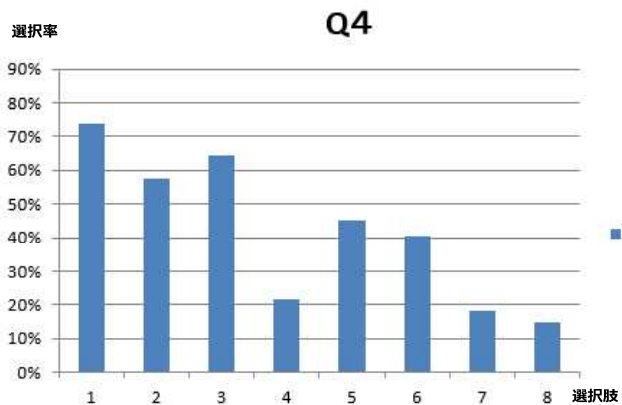


その他の病院(地域連携室) n=74

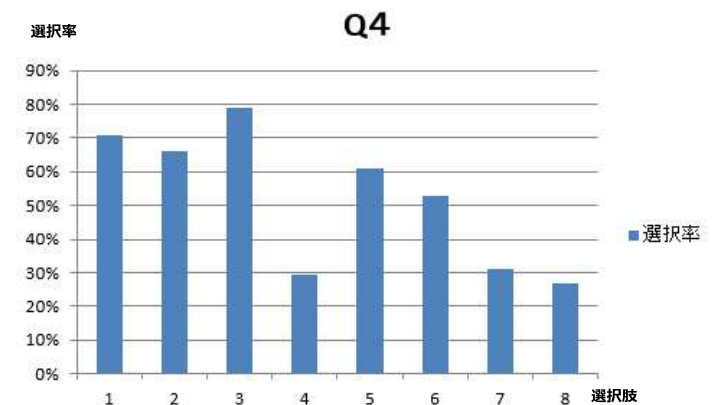


概ね同様の傾向

診療所 n=150

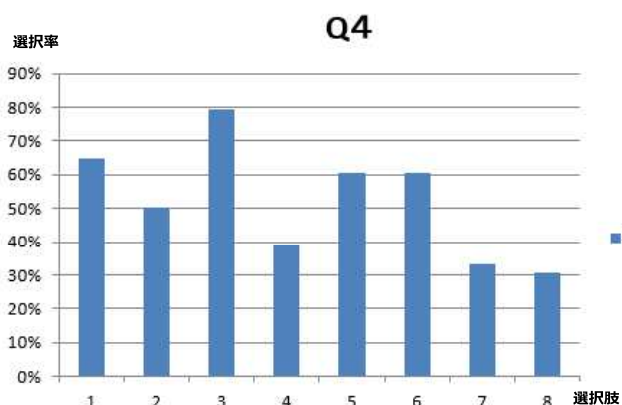


訪問看護ステーション n=171



概ね同様の傾向

ケアマネ事業所 n=301



統括支援センター n=31

